

豊田市

# 環境モデル都市の構築 支えるITSを追求

豊田市内にキャンパスを構え、実際に地域と触れ合いながら、まちづくりに関する研究に取り組む愛知学泉大学。豊田市民が「まちづくり」への思いをつづるエッセイのコンテストを実施するといった、生活者が望む交通システムのあり方を追求する活動も行っている。「いかに交通がヒトの生活と共生できるか」を訴え続ける、コミュニティ政策学部の三村聡教授に、ITSがまちづくりに果たす役割などを聞いた。

## 愛知学泉大学 コミュニティ政策学部教授 三村聡氏に聞く



豊田市はITSの活用により、先進的に取り組んでいる。「確かに環境モデル都市に選ばれるには、スマートグリッドの導入にも着手する必要がある。自動車のまちづくり、システムづくりのため多くの実験が行われている。しかし、これまでは技術面ばかりが優先され、市民に浸透していかないのが実情だ。これからは使われ方の立場になり、

### 生活への浸透図る段階に 市民目線からのまちづくりを

#### 山間部まで「新豊田市」形成へ 交通網整備

「そのためには、行政も市民の声を聞く必要がある。活動には学泉大の学生も参加し、地域と交流を深めた。例えば、まちづくりのエッセイコンテストでは、自らが取り組もうとする施策、転車をテーマにした作品が多かった。ITSを普及させるには、市民の目線からまちづくりを生かす必要がある。市民も徐々に交通への意識を高めている。」

「市民目線からまちづくりを」として、市民の声を聞く必要がある。活動には学泉大の学生も参加し、地域と交流を深めた。例えば、まちづくりのエッセイコンテストでは、自らが取り組もうとする施策、転車をテーマにした作品が多かった。ITSを普及させるには、市民の目線からまちづくりを生かす必要がある。市民も徐々に交通への意識を高めている。



市民の協力により走行履歴のデータを収集するITS車載器(写真はイメージ)

環境モデル都市として、交通分野でCO<sub>2</sub>排出量削減に先進的に取り組んできた豊田市。今年4月には、経済産業省から「実証地域」に選定されたことを受け、企業と一体となって低炭素社会システムの構築を目指す事業をスタートさせた。もはや、まちづくりは機能自体を環境配慮型につくり変える段階へと進み、ITSの役割が一層重みを増す。それに伴い、エコドライブを推進するなど、ITSを市民生活に密着させる動きが加速し始めた。

豊田市が「次世代エネルギー・社会システム実証地域」として取り組むのは、住宅に太陽光発電や燃料電池を導入するのとあわせて、交通面でも次世代自動車の普及を促すシステムを構築していくこと。これらが一体化して機能することで、生活空間そのものがCO<sub>2</sub>の排出を削減できる仕組みで成り立つという構想が事業のベースになっている。

## 低炭素社会実現に向け 官民一体の取り組み始動

本公営市長も「国の成長戦略の一翼を担っている」と大きな期待を寄せる。こうして、まちづくりが大きな一歩を踏み出したに伴い、ITSの普及も「市民への浸透」という次の段階に進もうとしている。

豊田市は年明けから、市民の協力を依頼し、ITS車載器を配布している。峠に協力している。

豊田市では今まさに、トヨタ自動車をはじめ各分野の企業パートナーとなる企業が技術



10月から試験的に路線運行が始まった燃料電池バスと期待を寄せる鈴木公平・豊田市長

### I.T.S 特集

#### 市民生活への密着度高まる エコドライブ推進にも注力

ブレーキ、消費燃費といった走行履歴から得る「プローブ情報」を基に、運転手自身がエコドライブについての診断を行い、意識を高める契機とする。また「プローブ情報」の収集・分析により危険箇所や渋滞地域を抽出し、安全で円滑な交通網の構築に役立てる考えだ。

#### 市民生活への密着度高まる エコドライブ推進にも注力

「市民の足である公共交通機関も、着実に進化へ向かっている。今年10月から市営の「とよたおいでんバス」の路線で、水素から作った電気エネルギーで走る燃料電池バスが試験的に運行されている。これにもITS技術が活用され、環境配慮と円滑な走行を両立させた都市交通の構築が、市民生活に密着した領域にまで進んだことの指標にもなっている。ITSを活用したまちづくりの主導者が、行政と企業から市民へと変わるとき、豊田市の未来像が鮮明に浮かび上がるのは間違いない。

### 物流事業を通じて 豊かな社会づくりに貢献する

#### 名古屋東部陸運株式会社

代表取締役会長 小幡 銀 伸  
代表取締役社長 小幡 輝 雄

豊田市西新町7丁目77番地 TEL (0565) 31-2752  
<http://www.meitou.co.jp/>

### 軽四で4人乗！この価格！

#### ちよいCam歩 誕生!!

¥1,081,150~  
(車検代・標準装備代含む)

ベース車: SUZUKI エブリイ地区限定車・5MT  
乗車: 4名/積載: 2名  
(写真のオプション専用2席シート)  
¥199,000取付で4名乗車可能

ちよいキャン 検索

ユースネット	ユースネット	ユースネット	ユースネット
ユースネット 豊田	ユースネット 岡崎	ユースネット 津島	ユースネット 豊田北
0565-31-1121	0564-24-5011	0565-80-3355	0565-31-5411
ユースネット 豊田南	ユースネット 二好	ユースネット 豊田南	
0565-87-0211	0561-35-5551	0565-85-2121	

# 愛知学泉大学

## 現代 マネジメント学部 第1期生募集

### 社会人基礎力 先進校

経済産業省「社会人基礎力育成グランプリ」4年連続出場

## 就職に強い大学

一貫したキャリア教育ときめ細かな就職支援で 常に全国トップクラスの就職率

### 『無限の可能性』 特別奨学生募集

初年度支給額	28万円
4年間継続、給付型奨学生制度。	
1年間継続受給の場合	112万円
募集枠	100名

募集対象: 現代マネジメント学部 現代マネジメント学部 現代マネジメント学部

### 現代マネジメント学部では、

経営戦略・マーケティング・地方自治・まちづくり・環境など広く学び、**企業・行政・NPO**など 様々なフィールドで **マネジメント(管理・運営)** できる力を養います。





トヨタなど4社は、住み居住型のスマートグリッド実証実験を開始(青森県六ヶ所村のスマートハウス)



スマートハウスでは、家庭用電源で充電可能なプラグインハイブリッド車の運行、充電を管理



トヨタは、韓国で開催した第17回ITS会議に出席

企画・制作 中部経済新聞社 三河文社

# ITSが切り開く新モビリティ社会へ

最先端の情報通信技術を活用し、人と道路と車両とを情報ネットワークでつなぐ日本のITS(高度道路交通システム)。渋滞を回避できる道路交通情報提供サービス(VICS)や高速道路のETC(自動料金収受システム)の普及など、暮らしの身近なところで欠かせないシステムになっている。住宅とクルマのエネルギー消費を最適化する実証実験も始まるなど、情報網の進化が新しいモビリティ社会の未来を切り開く。

トヨタ自動車は、円滑で安全な交通社会の実現を目指し早くから対応策を講じてきた。2006年に安全な車両開発を推進するため「安全な車両開発を推進するための方向性を示す「統合安全コンセプト」を策定。車両に搭載された安全技術やシステムを連携し、道路インフラとの協調や自分のクルマ以外の車両から得た情報を活用するなどして、運転状況に応じた最適な運転を支援。「事故を起こさない夢のクルマ」の実現を目指している。各国の自動車メーカーは、交通事故や渋滞、排出ガスなど環境問題を解決する最も規模が大きく権威ある国際会議「ITS世界会議」に出席し、将来のモビリティ社会の発展と実現に向けた取り組みを紹介した。

## トヨタが世界会議で将来像提案

## スマートグリッドを活用

## 最先端技術、研究成果も披露

トヨタは、ドライバーから直接見ることができない情報を道路に設置された通信インフラやほかの車両などから無線通信によって受信し、得られた情報をドライバーに知らせることで、安全運転の支援や事故防止につながるシステムや「プリクラッシュ」と同居が一体になったエネルギーシステムを検証している。

トヨタは、韓国で開催した第17回ITS会議に出席し、将来のモビリティ社会の発展と実現に向けた取り組みを紹介した。安全運転の支援や事故防止につながるシステムや「プリクラッシュ」と同居が一体になったエネルギーシステムを検証している。

## ITS特集

子どもも大人も同級生。  
みんな、行きたくなる学校があります。



鳥の声や花の色、動物のあしあと。白山の森は、日々ちがう顔で迎えてくれます。  
トヨタ白川郷自然学校で、生きている自然を体験してください。

世界遺産に登録された合掌集落の地、岐阜県白川郷。この白山麓のふところに、ユニークな宿泊施設があります。トヨタ白川郷自然学校。ここでは、温泉と食の恵みを堪能できるオーベルジュ。そして、伝統文化に触れ、大自然と対峙する学びのフィールドです。季節の体験プログラムや環境との共生プロジェクトに、あなたも参加してみませんか？ 企業研修・セミナーなどでもご利用いただけます。どうぞ、みなさまでお越しください。

<p><b>おすすめプログラム</b></p> <p>※詳細はお問い合わせください。 ※そのほかにも自然のイベントプログラムはHPをご覧ください。</p>	<p><b>● ナイチャーガイド</b></p> <p>① 8:30~9:30 ② 10:15~11:15 料金はレギュラープランに含まれます。</p>	<p><b>● 雪遊び酒場広場</b></p> <p>14:00~16:30 お1人500円(要予約)</p>	<p><b>● 季節のおすすめエコツアー</b></p> <p>15:00~18:00 お1人5,800円 [要予約 12/26(火)~2011.1/4(火)まで毎日]</p>	<p><b>● 白銀の雪の森探検トレッキング</b></p> <p>10:00~12:30 お1人3,000円(レンタル料別) [要予約 12/11(水)~2011.3/31(水)までの日曜・祝祭日] ※詳細は、参加HPのツアープログラムをご覧ください。</p>
<p><b>レギュラープラン料金</b></p> <p>お1人様 1泊2食1ナイチャーガイド(消費税・サービス別) 大人 10,600円 / 子供 8,500円</p> <p>●和室または洋室、宿泊されるグループの人数に合わせて部屋をご用意します。 夕食はプラン中のハーフコース、朝食はカフェテリア方式の洋食となります。 ●大人、子供ともにプラス2,000円で夕食をフルコースに変更可能です。 ※お食事時間、特別メニューを設けておりますのでご了承ください。詳しくはお問い合わせください。</p>	<p>学校・企業研修等、団体向けプログラムのオーダーも承ります。</p> <p>●「新入社員」へのフォロー研修や「若手管理職」もしくは「リーダーシップ」を必要としている方々への環境教育研修が可能です。研修対象と予算を伺った上で、具体的な研修プログラムをご提案いたします。 ●自然体験を中心としたプログラムもご要望に合わせてご提案いたします。 ●学校団体の目的やご要望に合わせてアレンジいたします。</p>			

星空と温泉と自然体験のエコツアー

**TOYOTA Shirakawa-Go Eco-Institute**  
トヨタ白川郷自然学校

ご予約・お問い合わせ ☎501-5620 岐阜県大野郡白川村馬場223  
Tel.05769-6-1187 <http://www.toyota.eco-inst.jp> e-mail [info@eco-inst.jp](mailto:info@eco-inst.jp)